

質疑

□ 市民との対話の場について、
対等性について内部のギロンの
あたりか？

← 市内でワークショップ等への参加
よびかけ。

☑ 資料について、日付、作成主体、経緯
等をきちんと明記すべき。

☑ 一貫性のないワークショップは不適切
条例等を練り上げる段階でどうか。
市民は意見を出すだけになる。

← 市民の意見を聞きながら進めていく。
この話し合いだけで完結ではない。

☑ 市民参加で進めていく具体的な
計画を示してほしい。

← 自由なギロン、多様な意見をいただく
参加
手法としてWSを選定

☑ 情報提供を十分に。

☑ ワークショップだけで終わらせる
のは意見の出しっぱなし。

☑ 行政のスケジュールを優先
させるのはおかしい。

← スケジュールは現時点の想定
集約したものであるギロンもお願い
する。

☑ 行政側には既に決まった策
があるのか

← まず意見を頂き案を出した上で
私の意見をもらいたい。秘策は
ない。

☑ 新参加者、欠席者への
フォローは？ 円かな情報類

← ニュースレターをHPで公開。
← WSの仕組みに経緯説明

☑ 職員、スタッフの経緯を
詳しく知りたい。

☑ 専門性、意欲あるスタッフ
ではないのか。

← 一定スキルあるスタッフが配置されている

☑ 日能総研の実績は？
← 指名入札で決定（実績も考慮）

☑ 茅ヶ崎市の経緯を充分知っているか？
← 市より充分な説明あり。

☑ 役割は？（コーディネーター？アドバイザー？）
← WSのファシリテーター

☑ 行政と参加者の考え方にズレ。
おぼろぎが 続くのであれば意味がない。

☑ 資料の内容が行政の視点で書かれている。市民参加を本当に考えているのか。
自由なギロンよりも、これまでの経緯を検証していくべき。（単なる意見出しは違う）

☑ WSで多様な意見をもらう段階と意見をまとめていく過程は異なる。
↳ 何も示されていない。明らかにすべき。
← 次回以降示していきたい。
← 自由なギロン(WS)からアイデアが生まれるのでは。

☑ これまでの市の対応は信用できない。
市民の意見はこれまで反映されてこなかった。プランに話し合ってもしょうがない。
・ 集約の段階に市民が主体的に関わるべき。（市はフォロー）

☑ 条例の目的・実行性を学ぶ場になりたい。
コンサルには先進事例を合わせた学習の場を。（講演会など）
・ 季約7費は？ ← 420万

☑ 自治基本条例に方針が見えない。
（WS. パワコメを重点する点）
職員の課題にも牽がっていない。
市民参加がきちんと実施できる仕組みを示すべき。

WSの進み具合も見ながら計画を示していきたい。

安城市の資料参考に。

市民とギコンを尽くす場にしてほしい。
WSのみにはこだわらず。←ジメタンにやめた。

行政と市民の情報共有を充分に。

~~市民参加~~と市民参加が必ずしもない(自治基本条例にない)

議員定数削減に市民は関わる場
なかった。^{の理由}かどう考えているのか)
行政主導で進められている印象。

←具体的なコトは控たい。

市民が主体的に運営していくべきだと
認識している。

より多くの市民の参画を進めるための
市民参加条例についてWSで意見を。

パブコメ等では、さらなる内容の詰め。
内容改変はできない。

今日の意見も市民参加の意見として。
きちんと反映を。

←市民からのご指摘は行政にとって
非常に有益。そのためにもWSを

(職員はやっている事を)有効に使いたい。
うたがわぬ

全員協会の資料配布を。

「参加のはじめ」のどのレベルを目指す
のか。再検討求める。

今日の意見はみんな本心で話している
→フランク。

ここからスタートできるのは行政にとっても非常に有益。(チャンス)

%

コミュニケーション制度 情報提供のあり方。
同じことをくりかえすのでは。

今日の内容は公表するの?

←公表する。→発言内容の
チェックをしたい

WSはかじまらず。自由に意見を
言う場にしたい。

市民も成長していく場。

・関心ない人の巻き込みも。

・市民参加条例は、市民が行政に
出す条件書。

・行政立場の発想で進めるのはダメ。

←各回の進め方は根本から
見直したい。

・できるだけ早い段階で計画を
進め示したい。

3